

12月定例会号

市議会だよりは2月、5月、8月、11月の第2土曜日に年4回の定例会号、1月1日に新年号を発行（新聞折り込み）しています。
今回の市川市議会は2月定例会が開かれる予定です（定例会の開会予定日は6面に掲載）。

いちかわ

市議会だより

2013年（平成25年）第205号

2月9日（土）

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡1-1-1 ☎334-1111
http://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/154100002.html

12月定例会

一般職員給与条例の一部改正案を可決

補正予算は21億2千万円規模



補正予算で増額等の対象となった事業から
（左上）市川市霊園（右上）市川大野駅周辺（市道0128号）（左下）LED防犯灯（右下）史跡曾谷貝塚

市議会は、平成24年12月定例会を11月30日から12月12日まで開催しました。

12月定例会では、市長から、市川市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部改正、市川市一般職員の給与に関する条例の一部改正、防犯灯設置費等補助金や介護給付費等、塩浜護岸施設災害復旧工事費など約21億1989万円を補正する平成24年度市川市一般会計補正予算（第3号）、その他、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（第1次・第2次一括法）に関する条例の制定又は一部改正案などの議案29件と報告6件が提出されました。また、議員からは、市川市議会会議規則の一部改正、建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書案などの発議6件が提出されました。その他、請願の審議、23人の議員による一般質問を行いました。

市川市議会会議規則の一部改正案を可決

市議会は、平成24年の地方自治法の一部を改正する法律の施行を受け、本会議での公聴会及び参考人に関する規定を追加するほか、法改正に伴う条文の整理を行う市川市議会会議規則の一部改正案を議決し、これを全会一致で可決しました。

本会議での採決の結果、市長提出議案の29件を原案通り可決した他、議員提出の市川市議会会議規則の一部改正案及び意見書案5件を可決しました。また、請願2件を採択、1件を不採択しました。（一般質問は2〜4面、審議結果一覧は6面に掲載）。

◆主な議案

○市川市一般職員の給与に関する条例の一部改正について
職員の給与水準の適正化を図るため、平成25年1月1日に行う一般職の職員（医師、歯科医師を除く。）の昇給の抑制に関する条例（一律2号給を抑制）を定めるものです。

【主な質疑】

「本市職員の給与水準は、ラスパイルス指数103.8であり、各種手当を含めた職員への総額支給額は、実質、全国で6位との事実がある。このことも含め、職員の給与水準について、どこが適正と考えているのか。」との質疑に対し、「給与水準の比較方法としては、国を100とするラスパイルス方式がある。給与の体系は、給料と手当の2層構造となっているが、本市では近隣他市よりも地域手当が低く設定されている現状である。そこで今回は当面の措置としてラスパイルス指数102を目標としたものである。」との答弁がなされました。

また、「地方公務員法第24条第3項には、最初に『生計費』云々とあり、ラスパイルス指数のみでは計れないと思う。2号給の昇給抑制は、特に若年層への影響が大きいが、その点の配慮を含め、『生計費』についてどのように認識しているのか。」との質疑に対し、「当初、昇給抑制は4号給で提案したが、職員組合との協議の中で、特に若年層への影響が大きいため、2号給の昇給抑制としたことから配慮はしている。また、『生計費』については、本市のラスパイルス指数は103.8で国を上回っていることから、水準を満たしていると認識している。」との答弁がなされました。

○市川市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部改正について
墓地等とその周辺の生活環境との調和を図るため、2千㎡以上の墓地に係る基準について、住宅等から墓地までの距離を100m以上とする他、墓地の敷地の有効利用を図るため、墳墓1区画当たりの面積を1.5㎡以上から1㎡以上とするなど、墓地等の経営の許可等の基準を見直すものです。

○市川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定についてなど
平成23年に制定された、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（第1次・第2次一括法）により、これまで国が法令等で一律に決定して自治体に義務付けてきた基準等の一部を、市町村が自ら定めることができることとされたことから、関係する条例の制定あるいは一部改正を行うものです（5面に関係記事を掲載）。

○平成24年度市川市一般会計補正予算（第3号）

一般会計補正予算案は、防犯灯設置費等補助金、介護給付費等、返還墓地助成金、史跡曾谷貝塚用地購入費、市川大野駅周辺整備事業（繰越明許費補正）など21億1988万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ136億6517万3千円とするものです。

◆報告

12月定例会では、専決処分の承認を求める報告1件がなされ、議会はこれを承認しました。その他、専決処分の報告5件がなされました。

一般質問

12月定例会では、23人の議員が一般質問を行いました。質問の持ち時間は答弁を含めて1人60分です。ここでは紙面の都合上、1人1項目を選び質問・答弁を要約し、ジャンルごとにまとめて掲載しました。

<会派の略称>

社民・市民=社民・市民ネット

現在の市川市役所本庁舎



経 済

市川地方卸売市場

かいづ 勉議員(自由民主党)
本市の地方卸売市場を取り巻く環境は厳しい状況であり、現在、民営化を検討しているとのことである。

市場まつり回数増など活性化策を 市民や場内事業者の意見聞き検討

検討にあたり、広く市民意識調査を行うことや専門的な魅力を出すこと、また、市場まつりを年1回から4回に増やす等、市場の活性化へ向けた市の考えを問う。

若者・高齢者・障害者の就職

堀越 優議員(公明党)
リーマンショックに起因する現在の雇用不安は、まだまだ回復途上である。その中で、大学生の雇用のミ

まだまだ厳しい状況 今後どう対応 就労機会確保に注力 関係機関と連携

スマッチの問題の他、高齢者や障害者についても状況は厳しい。若者、高齢者及び障害者の雇用対策における市の今後の対応を問う。

答 若者の雇用対策として

は、雇用のミスマッチの解消に向け、当面は就職面接会による就労機会の確保に注力し、就労意欲ある障害者についても同様に取り組みたい。高齢者については、国の動向を注視しつつ、必要に応じて対策に取り組む。今後その時々々の雇用情勢に対応すべく、関係機関と連携を深めていく。

子育て関連3法

大場 諭議員(公明党)
子育て関連3法が平成27年度から施行予定だが、市としても、円滑かつ速やかに新制度を導入できるように

新制度導入に向け準備を進めているか 準備組織立ち上げ対応 予算措置も

準備を進めるべきである。準備組織や地方版子ども子育て会議の設置に向けた対応はどうか。また、25年度は事業計画策定に向けた経費をどう見込んでいるか。

答 24年4月に子ども・子育て支援プロジェクトを立ち上げ、新制度に係る情報共有、対応、準備を行っている。地方版子ども・子育て会議については、25年度前半の設置を検討している。また、その経費として各委員の報酬や市民ニーズの調査委託料等約470万円程度を積算している。

行 政

市庁舎建て替え

高坂 進議員(日本共産党)
市は庁舎建て替えを計画しているが、建設期間中は耐震強度が不足する現在の庁舎を使用することになる。

市民や職員の安全 どう確保する 避難訓練実施の他 荷重軽減を検討

そこで、強度が不足する部分の耐震補強工事を行う考えはあるか。また、現在の庁舎で市民や職員の安全はどのように確保するのか。

答 強度不足部分の補強は、

基礎部分の強度が補強の重量増に対応できないこと等から実施困難と判断した。市民や職員の安全確保は市民を含めた避難訓練等による他、耐震性に影響する庁舎上部の荷重を設備や人員配置の工夫で減らすことを検討する。現状も踏まえ、可能な限り早期の実現を目指して庁舎整備を進めたい。

市斎場塩浜式場

荒木詩郎議員(みらい)
市川塩浜駅近くにある市斎場塩浜式場の利用率は低く、50台分ある駐車場もほとんど利用されていない。

低利用率の駐車場 駐輪場に活用を より有効な活用を検討する

そのすぐ隣にある市営の無料駐輪場は、通勤・通学に利用する市民により満杯である。式場の駐車場のうち駅側部分を駐輪場として活用することはできないか。

答 浦安市の斎場が開設し、

行徳地域にも多くの民間式場が開業する等、塩浜式場を取り巻く環境は開設当時と大きく変わった。今後のあり方を慎重に判断していきたい。駅周辺の有料駐輪場には空きがある状況であるが、式場駐車場のより有効な活用方法を考慮して関係部署と検討していきたい。

子 ど も

通学路の安全対策

浅野さち議員(公明党)
今年、登校時の交通事故が続いたことに伴い、市は通学路の安全対策を進めているが、進捗状況はどうか。

進捗状況と今後の対応は 40箇所が完了 今後も順次進める

とりわけ、工業地域で大型トラックが通る鬼高、信篤地区では、保護者からガードレール設置や路肩のカラー舗装を求める声がある。市の対応について問う。

答 市は、対応を要する109箇所について見守りや指導の強化、注意看板の新設等を行っており、平成24年11月末までに40箇所の対応を完了した。鬼高、信篤地区においても順次対策を進めている。安全対策等の進捗状況についてはホームページで公開し、周知していく。

病児・病後児保育

守屋貴子議員(民主・連合)
現在、本市ではワンコインで産後家庭にヘルパーを派遣するサービスを実施している。すべての子どもと

家庭で行える仕組みの導入を 市が行う事業として検討していく

すべての子育て家庭の支援という観点から、このサービスをさらに発展させ、病児や病後児の保育を家庭で行える仕組みを導入してはどうか。病児・病後児保育

に関する市の考えを問う。答 病児・病後児の保育については、子ども・子育て支援法において、地域子育て支援事業として市町村が行う事業に位置づけられている。今後、ヘルパー派遣の仕組みについても子育て支援に関する会議等で検討されるものと思われ、参考しつつ検討していきたい。

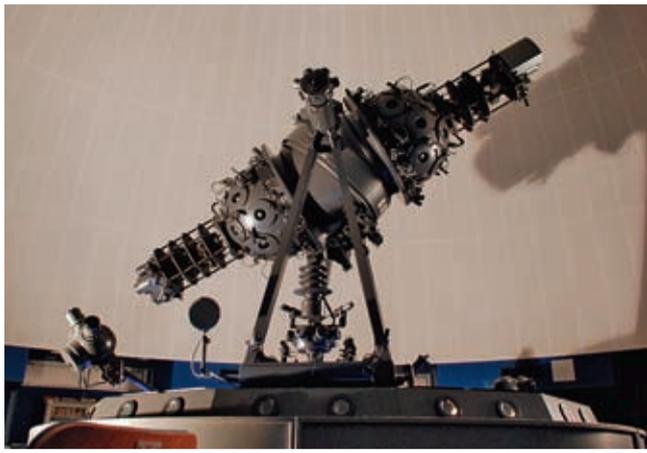
待機児童解消

宮田かつみ議員(自由民主党)
保育園に預けることができない待機児童を持つ親は困っている。そこで、生徒数が年々減少している小学

空き教室活用で待機児童解消を 市が一体となり課題克服に努める

校の使用していない教室を活用し、保育園にすれば待機児童解消につながるかと考える。待機児童解消に向けた市の考えを問う。

答 小学校の余裕教室の一部を保育園に転用することは、構造面で解決すべき条件や保護者等の理解を得る等多くの課題があるが、待機児童の解消は本市の大きな課題であり、これまでも市が一体となって進めている。今後も関係各課及び学校が協力していく体制を継続し、課題の克服に努めていきたい。



少年自然の家のプラネタリウム



成年後見制度のパンフレット

教 育

小中一貫教育

鈴木啓一議員(ポランテア)

私は、以前一貫教育について質問し、先進事例を学び研究していくとの回答を得た。このことを受け、塩

小中一貫校への進捗状況は平成27年度開設を目指す

浜小及び塩浜中では合同で運動会を実施する等の取り組みをしているが、小中一貫校の設立に向けた進捗状況はどうなっているのか。

よつに考えているか。
答 市では教員が小中学校両方を指導できる体制をつくる等、連携を図ってきた。今後、関係機関との調整や予算確保、保護者や地域への説明を行うと共に文部科学省へ申請し、平成27年度開設を目指す。学区は入学希望や登下校の安全等を考慮し、審議会に諮問する。

少年自然の家・市民プール

湯浅止子議員(社民・市民)

少年自然の家のプラネタリウムは、開所から30年余りが経っている。子どもたちの宇宙への夢を育むため

子どもの夢を育む施設 将来設計は維持管理に努め総合的に整備を検討

にも、新しいプラネタリウムを導入する考えはあるか。

いて、市の考えを問う。
答 プラネタリウムについては、新規導入にはドームの改修を含め多額の費用がかかることから、既存施設のきめ細かな維持管理に努める。また、市民プールの将来設計は、市北東部のスポーツ施設整備における総合的な計画を策定する中で、より多角的に検討していく。

住 宅

住宅耐震改修等助成制度

金子貞作議員(日本共産党)

本市には総武線沿線を中心に住宅密集地が多く、木造住宅の耐震補強等が喫緊の課題だが、現行の耐震改

アンケート実施して制度の見直しを結果や事例を参考に検討する

修助成制度は利用条件等の理由から活用しにくいのではないかと。市民にアンケートも行って、今後、内容を充実させると共に、その結果や他市の例も参考に制度のあり方を検討していく。

答 住宅密集地における助成制度の活用状況は、件数は少ないが市域全体から見ると率は比較的高い。アンケートは、耐震に関する啓発のためイベント等で実施している他、制度の利用者にも行って、今後、内容を充実させると共に、その結果や他市の例も参考に制度のあり方を検討していく。

住宅リフォーム助成

宮本均議員(公明党)

市の木造住宅防災リフォーム制度が平成24年度で終了するが、耐震化の向上に

現制度の継続や新制度創設の考えは当面の間制度を継続 新制度も検討

答 本制度は2年間の限定的なものであるが、旧耐震基準の木造住宅数の現状の他、制度が市民に浸透してきたことや継続・拡充の要望もあり、当面の間、継続する方向で検討している。また、制度の創設・拡充としては、低炭素化社会を見据える等、政策目的を明確にしたものを検討している。

危機管理

災害時の支援協定

西村敦議員(公明党)

他市や民間事業者との間に災害時の支援協定を締結することは、市民にとって

締結の進捗状況と今後の予定は計168団体と締結 各分野で進める

ある。平成24年2月にも協定締結の積極的推進を要望したが、現在の進捗状況と今後の予定について問う。

間、災害時支援協定を締結しており、24年は災害情報放送の放送につき(株)ベイエフエムと、物資・職員等の相互支援につき東京都葛飾区、宮城県加美町と協定を締結した。今後の予定としては、シナネン(株)や県行政書士会、また兵庫県明石市や茨城県神栖市と、各分野での協定締結に向け準備している。

福 祉

成年後見制度

かつまた竜大議員(社民・市民)

成年後見人を受任している人の半数以上は親族であるが、一方で、金銭や親族間のトラブル等様々な問題

親族後見の課題 市の認識は制度理解向上と支援体制充実が必要

もあるといわれている。高齢社会の進行や家族が少なくなっている状況の中で、親族が後見業務を適切に行うための課題について、市は

答 親族後見については、後見人自身、また周囲の制度理解の不足による問題がある。制度の活用を進める上では更なる周知・啓発に加え、関係機関等によるサポートの充実が必要と認識している。他方、親族後見人の割合は年々減少していることから、市民後見人の活動にも期待したい。

デイサービスでの宿泊

秋本のり子議員(社民・市民)

介護保険のデイサービス利用者が、保険外で当該事業所の提供する宿泊サービスを利用し、連泊すること

保険外のサービス 現状と対応は長期利用もあり 県の研究会で検討

も多いと聞く。宿泊サービスは食堂、静養室などで提供され、事業所ごとに状況が異なるため、サービスの利用環境に不安を感じる。

と対応について問う。
答 本市では6事業所で宿泊サービスを実施しており、3〜4日の利用が多いが長期の場合もある。設備、人員や運営等、基準に基づいたサービス提供が必要と認識しており、県が設置した研究会へ委員として参加し、研究会を通じて今後の対応を検討していく。

成年後見制度

戸村節子議員(公明党)

市民後見人は、被後見人を地域で支えるという観点からも、成年後見制度の本

市民後見人支援のセンター設置を社協への事業委託含め設置を検討

る。市の見解はどうか。
答 後見ニーズが高まる中、市も市民後見人には期待しており、その育成、登録利用者とのコーディネート等を専門的に支える「成年後見支援センター」の設置を検討している。事業の委託先には、信頼性も高い社会福祉協議会も選択肢として考えている。



市道0101号(通称30m道路)のふたかけ歩道



(仮称)妙典橋の完成予想図

道 路 交 通

自転車の安全利用

稲葉健二議員(緑風会)
自転車の安全利用の啓発については、ルールやマナーの遵守に関する注意喚起だけでなく、法律違反には

**はっきりした啓発・指導が必要では
法令遵守の認識広める啓発進めたい**

罰則を伴うということを合わせて、よりはっきりした内容の啓発や指導を行うことが今後必要と考える。今後の啓発活動のあり方について、市の認識はどうか。

ふたかけ歩道整備

谷藤利子議員(日本共産党)
行徳地域のふたかけ歩道について、特に通学路や歩行者の多いところは優先して整備する必要があると考

**南行徳4丁目沿いの整備見通しは
優先度高い路線 順次整備していく**

える。安全対策や整備の進捗状況はどうか。また、南行徳4丁目に接する市道0101号(通称30m道路)沿いの歩道整備の見通しについて、市の考えを問う。

ふたかけ歩道整備

中村義雄議員(公明党)
行徳の住民からの要望が多いのが、ふたかけ歩道の段差解消である。市道0101号(通称30m道路)と

**計画的に整備進めていく
段差解消と歩道下柵渠の耐震化は**

新浜通りの交差点等では、特にその段差が大きい。段差の解消を図れないか。また、歩道の下柵渠を含めた耐震性についてはどうか。市は、段差による転倒

信篤地域の道路交通

松永修巳議員(緑風会)
高谷地区と妙典地区を結ぶ(仮称)妙典橋は、外環道路の供用開始に合わせて完成を予定しているとのこ

**(仮称)妙典橋・都計道の見通しは
27年度完成 都計道は早期事業化要望**

え方と市の認識を問う。とだが、現在の工事の進捗状況と今後の見通しはどうか。また、都市計画道路3・4・13号については、県は周辺道路の整備状況を勘案した上で今後検討するとの考えだが、市の重要な路線であることから、早期の事業化を県に働きかけていく。

街 づ く り

外環道路の開通

田中幸太郎議員(みらい)
外環道路千葉区間の平成27年度開通を控え、生活道路の安全性の向上や道路

**市にメリットを生む一元的戦略を
関係機関等と構想の検討進める**

下へのライフライン収容等、街づくりへの効果が期待される。市としては更に、外環道路の開通を積極的・効果的に活かした、経済面をはじめ市にメリットを生み出す一元的な戦略が必要と

行徳地域の都市基盤整備

青山博一議員(新生市川)
行徳地域の排水路は老朽化が進んでいるが、その改修は進んでいない。最近の

**中長期的な視野で検討する
柵渠のボックスカルバート化を**

計画はどうか考えているか。水・柵渠施設の未改修箇所

国分川調節池上部活用事業

越川雅史議員(市川未来の党)
私は、以前国分川調節池上部活用基本計画について

**来期着工と地元意見踏まえた整備を
予定通り着工 平成29年度完成目指す**

末の完成を目指す」旨の答弁を得た。そこで、現在でも当該計画に変更がないか問う。また、運動場や水飲み場等は地域の住民や市民団体等との協議を踏まえた計画に基づいて推進しており、29年度完成を目指す。

市議会傍聴のご案内

議場で開かれる本会議は、いつでも傍聴できます(定員105席)。傍聴を希望される方は、本会議開催時に、市役所第3庁舎6階の傍聴受付へ直接お越し下さい。

本会議の日程については、市議会ホームページをご覧ください。また、議会事務局へお問い合わせ下さい。



常 任 委 員 会 の 視 察

総務委員会

【日 程】
平成24年11月6日～8日
【視察地及び項目】
倉敷市
ファシリティマネジメントについて
神戸市
防災対策及び危機管理センターについて
名古屋市
アセットマネジメントについて



名古屋 市

【主な視察内容】

倉敷市では、市有施設の効率的な維持管理及び長寿命化等への取り組みを進めるための「倉敷流ファシリティマネジメント」について、神戸市では、防災対策として地域防災計画及び新たに設置された「神戸市危機管理セ

ンター」を、名古屋市では、市有施設の効率的な維持管理及び長寿命化、保有資産の適正な活用などの取り組みにより経費の抑制と標準化を図るための「アセットマネジメント」について視察した。

健康福祉委員会

【日 程】
平成24年10月31日～11月2日
【視察地及び項目】
高知市
総合運動場について
松山市
成年後見制度の取り組みについて
福祉総合窓口について
まちなか子育て・市民交流センターについて



高知市総合体育館

【主な視察内容】

高知市では、総合運動場において野球場夜間照明、駐車場屋上のテニスコート等の設備や職員の配置、施設の予約方法等の運営状況や課題について視察した。松山市では成年後見制度の普及啓発、市民後見人の養成や社会

福祉協議会への委託、福祉関係の申請受付や証明書発行を一元化した総合窓口について、また、保育・託児室と多目的交流スペースを併せ持つ、まちなか子育て・市民交流センターの設置運営等について視察した。

環境文教委員会

【日 程】
平成24年10月10日～12日
【視察地及び項目】
加賀市
歴史文化基本構想について
富山市
環境モデル都市行動計画について
エコタウン事業について
金沢市
西部環境エネルギーセンターについて



加賀 市

【主な視察内容】

加賀市では、市民と一緒に歴史文化資産を保存活用し新たなまちづくりを展開していく取り組みを、富山市では、環境負荷が小さい低炭素社会の実現に向けて、市民・事業者と連携等していく取り組みや産業廃棄物を他の

原料として活用し廃棄物をゼロにするまちづくりを推進する取り組みを、金沢市では、旧清掃工場の老朽化に伴い、ごみをエネルギーに活かす循環型社会の拠点施設として新設された西部環境エネルギーセンターを視察した。

議会運営委員会の委員構成

11月29日付けで議会運営委員会の委員構成に変更がありました。委員構成は以下のとおりです。

(敬称略)

委員長 松永 鉄兵

副委員長 大場 諭

委員

高坂 進 西村 敦 佐藤 幸則

桜井 雅人 並木 まき 荒木 詩郎

守屋 貴子 湯浅 止子 戸村 節子

議会改革検討協議会の委員構成

11月21日付けで議会改革検討協議会の委員構成に変更がありました。委員構成は以下のとおりです。

(敬称略)

座長 金子 正

副座長 中山 幸紀

委員

石原よしのり 中村 義雄 石崎ひでゆき

越川 雅史 青山 博一 桜井 雅人

宮本 均 荒木 詩郎 稲葉 健二

湯浅 止子 宮田かつみ 鈴木 啓一

井上 義勝

「第1次・第2次一括法」による市への権限移譲

平成23年に制定された「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」(第1次・第2次一括法)に基づき、多くの法律で都道府県から市町村へ権限が移譲される他、義務付け・枠付けの見直しと条例制定権の拡大が行われました。

その結果、千葉県条例との整合を図るといった従来の法令等と異なる基準を設けたものもあります。

これに基づき、12月定例会では、関連する以下の12議案が市長から提出され、議会はこれらを原案通り可決しました。

<新規制定>

- ・市川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例
- ・市川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例
- ・市川市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例
- ・市川市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例
- ・市川市が管理する市道に設ける案内標識等の寸法を定める条例
- ・市川市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例
- ・市川市営住宅等の整備基準を定める条例

<一部改正>

- ・市川市廃棄物の減量、資源化及び適正処理等に関する条例
- ・市川市風致地区条例
- ・市川市都市公園条例
- ・市川市下水道条例
- ・市川市営住宅の設置及び管理に関する条例

議案等の審議結果一覧

Table with columns for item name, party support (賛否), and review result (審議結果). Rows include items 29-57, reports 19, and requests 21-26.

12月定例会には新たに請願2件が提出され、閉会中継続審査事件の案件と併せて所管の各委員会で審査しました。

請願

12月定例会には、意見書5件が提出され、議会は5件全てを可決しました。

意見書

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書の提出について(要旨)

アスベスト(石綿)を大量に使用したことによる被害が広がっている。現在でも、建物の改修、解体に伴う飛散が発生し、また、東日本大震災で発生した瓦れき処理でも被害拡大が心配されている。

インターネット市議会中継のご案内
市川市議会では、議場での本会議の様子をインターネットを使用しライブと録画で配信しています。

平成25年定例会開会予定日
2月定例会 2月18日(月)
6月定例会 6月7日(金)
9月定例会 9月6日(金)
12月定例会 11月29日(金)

※出席した会派の議員全員が、賛成：○、反対：×、出席した会派の議員の一部が賛成・一部が反対：△
※議員別の賛否は市川市議会のホームページに掲載しています。 ※12月3日付けで会派名に変更がありました。表中の会派名は変更後のものです。

Table listing party representatives (議員名) for each party: 市川未来の党, 中山幸紀, 市川政友会, etc.

※○は会派代表者。 ※市議会では会派制をとり議会活動を行っています。なお、所属議員3人以上の会派を、議会運営委員の選出などができる交渉会派としています。

● 議員の寄附やあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)は公職選挙法で禁止されています ●